

繊維補強コンクリート特集

繊維補強コンクリートの企業化が進んでいる。炭素繊維やガラス繊維、シリコン繊維などをマトリックス(短繊維)にして、RCの外壁、OAフロア(二重床)等に使用したものは、すでにかなり普及してきた。短繊維だけでは、柱や梁などの構造一次部材への適用を狙った連続繊維(長繊維状にしたもの)の研究開発もここに至り、大手セメントや繊維メーカーが中心となり、連続繊維を利用したコンクリート系複合材料研究会も発足している。日本建築学会の連続繊維評価委員会・主催の岸谷孝一(日本大学教授、東京大学名誉教授)、平居孝之(大分大学教授)、「繊維補強コンクリートの将来とその問題点」について述べている。RCのRCとRCを始めるとする各繊維補強コンクリートの現状について述べてきた。

繊維補強コンクリートの将来とその問題点

新技術開発のテーマの一つである繊維補強コンクリートは、鉄筋コンクリート構造物の耐久性低下の問題に対応できることから注目されているが、その技術が非常に高度で確立が難しいという点でも関心が持たれている。海軍使用による鉄筋の早期劣

化、RCにはない特性の活用を

新技術開発のテーマの一つである繊維補強コンクリートは、鉄筋コンクリート構造物の耐久性低下の問題に対応できることから注目されているが、その技術が非常に高度で確立が難しいという点でも関心が持たれている。海軍使用による鉄筋の早期劣

化、RCにはない特性の活用を

新技術開発のテーマの一つである繊維補強コンクリートは、鉄筋コンクリート構造物の耐久性低下の問題に対応できることから注目されているが、その技術が非常に高度で確立が難しいという点でも関心が持たれている。海軍使用による鉄筋の早期劣

化、RCにはない特性の活用を

RCにはない特性の活用を

日本大学教授 岸谷孝一
大分大学教授 平居孝之

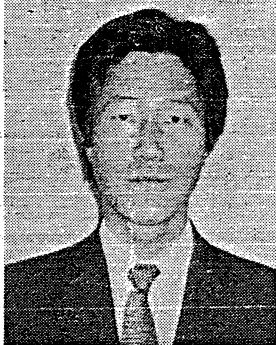


写真 上・岸谷氏、下・平居氏

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

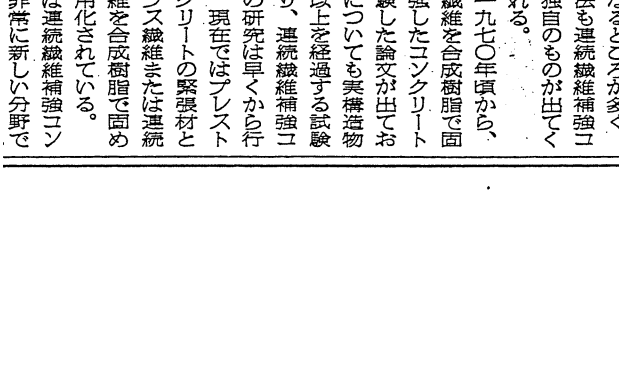
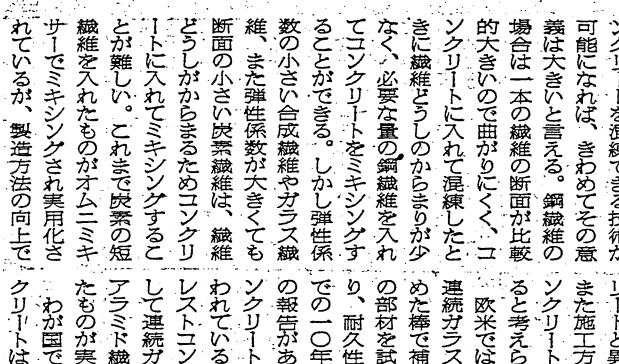
REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで



REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで

REINFORCEMENT FOR CONCRETEと題してそれぞれの繊維補強コンクリートに関する特許について、シカン大学のN.A.A.M.A.教授が論述しており、短繊維コンクリートの中に分散して混入する方法は、骨材や他の混和材と同じように通常のミキサで